



未来に向けて、私学が大切にしている問いって？

1986年にスタートした日能研の電車内広告シリーズ「シカクイアタマをマルくする。」。中学入試問題の奥深さと楽しさを広く世の中に伝えています。最近、このシリーズがさらなる進化をしました。その背景や意図とは？朝日新聞「わかるわかる運動」が日能研に聞いてみました。



太郎君はお父さんと一緒に千葉の習志野市にある谷津干潟(写真)に自然観察に来ました。



問1 お父さんは干潟がなくなっていくことに危機感を抱いています。昔から干潟は干拓され、農地化されました。高度経済成長期には多くの干潟がうめ立てられ、農地となりました。どうして干潟は干拓されやすいのか、その理由を答えなさい。

問2 干潟を守る上で何が重要か、あなたの考える「干潟の保護」を1行で述べなさい。

未来をつくる私学の学び

シカクイアタマをマルくする。

成蹊中学校

中学入試問題

2017年(理科)

干潟、SOS!

持続可能な開発って何だろう？小学生だって社会の一員。社会が抱える問題を自分ごととしてリアルに考えてほしい。入試問題を通して、私学(私立)が大切にしていることを、問題の解答・解説や見どころ、出題意図やインタビューを公式ウェブサイトへ！

日能研 検索

www.nichinoken.co.jp

未来をつくる私学の学び

シカクイアタマをマルくする。

明治大学付属中野中学校

中学入試問題

2017年(国語)

これって国語？

科目の枠を超えて柔軟に考えるチカラは、激動する社会や新しい大学入試が求めるチカラの1つ。「国語」だけでなく「社会」「理科」で学んだこととつなげてみよう。入試問題を通して、私学(私立)が大切にしていることを、問題の解答・解説や見どころ、出題意図やインタビューを公式ウェブサイトへ！

日能研 検索

www.nichinoken.co.jp

あも 想いを込めてこの問いを出題した学校。

この問題の背景やねらい。出題校のアドミッション・ポリシー(建学の精神や教育理念、文化や考え方、子どもたちへの想いを含めた出題意図)、どんなチカラを見ようとしているのかなど。

この問題が、SDGs17のゴールの中のどの課題に当たっているかを、SDGsのアイコンでお知らせ。



「シカクイアタマをマルくする。」ポスターの右下にあるアイコン。国連総会で採択された持続可能な開発目標「SDGs」—世界を変えるための17のゴールのアイコンです。「SDGs」については、朝日新聞でも、連日のように報道、特集されていますよね。

中学入試で私学が問う、その多くは、この「SDGs」の掲げる17のゴールと深くつながっている、日能研は考えます。右図の通り、今年も多くの私学の入試問題と、SDGsの重なりが見取れます。水、森林、海、気候変動、エネルギー、資源、産業、平和と公正—過去の中学入試問題を見ても、実はSDGsが採択されるずっと前から、私学はこれらの課題の本質に着目し、問うていることがわかります。それは、私学の学びが、もともと「世界に、未来につながっている」から—。

未来の大人たちは今の子どもたちのために私たち日能研ができること—。私学に学び進む子どもたちを真ん中に、電車に乗っている大人も一緒に。自分ごととして未来について問い、考えていく。

日能研はこれからも、「シカクイアタマをマルくする。」中学入試問題を通して、私学が問うていることを、みなさんと共有していきたいと思っています。

まずは身近なことから。あたりまえを手放す。自分ごととして考えてみる。自分が感じたこと、考えたことを表現する。行動する。そんな体験が、未来への一歩につながると日能研は信じています。

〈日能研全国テスト〉は、未来への一歩がカタチになった特別なテストです。



“世界に、未来につながっている今”。身近に見つけるチカラをもとう。

未来をつくる学びは、このテストから

日能研 全国テスト 参加無料 6/11 小2 6/18 小3 小4 小5

【科目】3科目(国語・算数・総合)または2科目(国語・算数) 会場により実施要項が異なる場合があります。詳しくは、日能研公式ウェブサイトまたは、お近くの日能研まで。

【会場】お近くの日能研各校 【時間】1回目 9:00集合 / 2回目 13:00集合

保護者会同時開催!

テストの詳細・お申し込みは 日能研 検索

スマートフォンからはこちら 学校行事などで都合がつかない場合はどうぞお気軽にご相談ください。

